

# 議会広報広聴委員会記録

令和5年5月9日（火）  
13時01分～13時41分  
全員協議会室

【出席者】三浦委員長、村武副委員長、  
肥後委員、村木委員、大谷委員、沖田委員、川上委員、小川委員、  
上野委員、川神委員

【議長団】

【事務局】平間局長、村山書記、小寺主事

---

## 議題

### 1 はまだ議会だよりminiについて……………資料1

(1) 第21号掲載内容及び原稿担当

(2) その他

### 2 地域井戸端会について……………資料2

(1) 準備物、段取り確認

(2) その他

### 3 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[ 13 時 01 分 開議 ]

○三浦委員長

議会広報広聴委員会を開会する。出席委員は9名で定足数に達している。川神委員は少し遅れてくるとのことなので始めたい。

1 はまだ議会だよりminiについて

(1) 第21号掲載内容及び原稿担当

○三浦委員長

村山書記から説明をお願いします。

○村山書記

( 以下、資料を基に説明 )

○三浦委員長

掲載項目について案を提示してもらっているが、各委員から提案があれば伺いたい。議会運営委員会の、新型コロナウイルス感染症5類引き下げ後の対応については、どのような内容でお知らせすることを想定されているか。

○小寺主事

まずは全員協議会と予算決算委員会の開催を全員協議会室に戻すことと、マスクは継続、アクリル板の不使用などをイメージしている。

○三浦委員長

傍聴席についてなど市民に少し関わる項目を入れたほうがよい。もう一つ、総務文教委員会の視察が確定しているのでその報告がよいと思うが、昨日議会改革推進特別委員会で監査に関する勉強会が行われているので、それも記載するのによいと思う。皆から意見を伺って決めたい。基本的には2項目かと思っている。

○川上委員

せっかく勉強会が終わったのならそれを扱うのがよい。

○小川委員

5類へ引き下げの関係は傍聴など市民も含めて報告したほうがよいかと思う。議会改革推進特別委員会の関係だが、確かに監査の勉強会はしたのだが取り組んだ中身は議選監査をどうするかということであり、市民との関わりは薄いかと思う。総務文教委員会の視察のほうがよい。

○三浦委員長

小川委員と川上委員からご意見をいただいた。議会運営委員会と総務文教委員会の2本立てでよいか。ご意見はないか。

( 「なし」という声あり )

では議会運営委員会と総務文教委員会、それぞれの項目を掲載したい。どなたが担当いただけるか。

( 肥後委員挙手 )

では総務文教委員会の視察報告について肥後委員にお願いします。議会運営委員会はどうだろうか。

( 小川委員挙手 )

ではお願いします。この2項目で決定する。議員のつぶやきはどうか。上野委員にご担当いただく。議長日誌はまた議長と調整いただいております。

## (2) その他

### ○三浦委員長

議会だよりminiについて、その他ないか。

( 「なし」という声あり )

## 2 地域井戸端会について

### (1) 準備物、段取り確認

#### ○三浦委員長

小寺主事から説明をお願いします。

#### ○小寺主事

( 以下、資料を基に説明 )

#### ○三浦委員長

暫時休憩する。

[ 13時 17分 休憩 ]

[ 13時 20分 再開 ]

#### ○三浦委員長

再開する。引き続き説明をお願いします。

#### ○小寺主事

( 以下、資料を基に説明 )

#### ○三浦委員長

今の説明に対して質問等があればお願いします。1点、参加受付簿だが、いただいたご意見・ご要望は基本的に開催会場に掲示することで回答に代えさせてもらう対応にしている。個別に返信することは今回ないと思うので、特段取らなくてもよいと思うがどうか。

#### ○川上委員

それでよいと思うが、発言者が名乗られた場合は控えておく程度でよい。

#### ○小寺主事

参加人数を確認する意味合いでも、あればよいと思って用意していた。ないなら別の方法で参加者数のカウントをお願いしたい。

○三浦委員長

では各委員が各会場の参加人数を別途控えていただくようお願いし、参加受付簿は準備物から外す対応にしたい。他にあるか。各委員会で報告する内容は共有されているか。

○川上委員

産業建設委員会としてはまだ統一はしていないが、基本的には現在取り組んでいる問題で既に意見を聞いている、漁業・林業・農業の状況報告の形になろうかと思う。これまで報告事項をたくさんしているので、それをコピーして委員に渡したい。

○三浦委員長

開催初日が13日なので期日が迫っている。各会場で報告事項に大きな差異がないように。基本的に各委員会の委員会活動報告事項は、ある程度統一を図ったほうがよいかと思うし、これまでの議論でもそのように進めてきたので、委員間での情報共有を調整してほしい。

(2) その他

○三浦委員長

他にあるか。地域井戸端会に初めて参加される委員も大丈夫か。

○大谷委員

多分グループで協議する中、記録用の録音とのことだが、各テーブルに議員1人となるので、その議員が責任を持って録音することになると思う。こうした機器を持ち合わせない場合にどう対応するか心配ではある。方法があれば教示いただきたい。

○小寺主事

事務局にも用意はあるが、できればご用意いただくか携帯電話のボイスメモなどを使っていただくなどを想定している。

○三浦委員長

全会場に貸し出せるほどの個数がないので、基本的には各議員で機器をご用意いただきたい。また、全議事録を必ずしも求めるものではないので、メモなど議論の概要が記録されていれば、音声データを残すかどうかは各議員にお任せしたい。伺った意見が漏れていると返答が漏れるので、その点だけ気をつけてほしい。

○大谷委員

報告書の書式は全2ページとのことだが、基本的には2ページにまとめる形でよいのか。それとも多少意見があれば増えてもよいか。地区によってその内容の差が大きい場合はいかがかという面も出るかと思うので、記録の程度について認識を共有しておいたほうがよいかと思う。

○三浦委員長

報告書はボリュームに応じてページが増えることも想定されるものをご理解いただければ。似たようなご意見でもニュアンスが違うものもあると思うので、必ずしもまとめずとも、出た意見を箇条書きするなどでもよい。どのように戻すかは委員会内で協

議すればどうか。できるだけ意見はそのまま列挙する形でよい。

○大谷委員

出てきた意見を各委員会で協議していく過程において、どのような意見だったかニュアンスが書き残されている程度でよいということか。

○三浦委員長

それでよいと思う。他にはいかがか。報告書の形式については以前の委員会で日程調整をしてきたが、具体的にどうなっていたか。

○小寺主事

3月17日全員協議会の資料にて、報告書締め切りは6月6日とお伝えしている。

○三浦委員長

各会場各テーブルでの状況報告を出してもらい、それをまとめたものを6月6日に出していただく。最終開催日からはタイトだが、順次まとめてもらおうとよいかと思う。他には大丈夫か。

( 「はい」という声あり )

地域井戸端会が始まるが、皆よろしく願います。

○小寺主事

今確認してもらった資料は内部で決裁も取り、皆に渡そうと思う。13日分は肥後委員に取りに来てもらうようお願いしているが、17日以降のものは3常任委員会も始まるので、その際に委員に渡したい。

○三浦委員長

そのよう願います。

### 3 その他

○三浦委員長

皆から何かあるか。

○村武副委員長

4月12日に地域協議会の各地域正副会長会議があった。その際、笹田議長と私が三浦委員長の代わりに出席し、地域協議会との意見交換会は今年度行わないことと、地域井戸端会のお知らせをさせてもらった。過去2年間の地域協議会との意見交換会についてお礼も申し上げた。その際、幾つか質問があったのでお伝えしておく。

浜田の地域協議会会長から、地域協議会の意見交換会があった後すぐ担当議員が対応してくれたことにとっても感謝されていた。今度の地域井戸端会について、子育て世代包括支援センターと二反田団地の集会所がまちづくりセンター以外で会場になった理由、開催時間について質問があった。子育て世代包括支援センターについては若い親御さんが集まる場所なのでぜひお越しいただきたいこと、時間に関しては子育て世代包括支援センターは17時から開催となっているが、仕事が終わった後、子育てなど家のことにあまり負担がかからない時間帯を設定したことを伝えた。

以前あった議会報告会について、議会からの報告が多くて住民から意見を述べる時

間が少なかつたように思うので、そこは今回しっかりと皆の意見を伺いたいと伝えた。

前回の地域協議会のときも話があったが、地元議員が来ないことについて意見をいただいた。そこは地元以外の議員が地域を知りたいのと伝えた。

○三浦委員長

地域協議会の方々にはこの2年間開催していた理由と、それを終えて議会報告会として出向く形に変えることについてご理解いただいたと報告を受けている。しっかりした広聴活動を行っていきたい。よろしく願います。

次回の委員会日程を確認したい。

○村山書記

6月8日木曜日、13時30分からでいかがか。

○三浦委員長

皆よろしいか。この日の午前中は議会運営委員会がある。

( 「はい」という声あり )

ではその日程でよろしく願います。以上で議会広報広聴委員会を終えたい。

[ 13 時 41 分 閉議 ]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 三浦大紀